

宇4 自動回転機器によるバルブ操作作業

求める技術：⑦

1 課題を抱える業務の内容

既設バルブの開閉作業を行う際、敷設年が経過した既設バルブは鋳の影響により、固着して操作作業に複数人を要す場合があり、中には開閉が困難となる場合もある。大口径になるにつれて、弁の回転数も多く、開閉作業に体力と時間を要す。

また、熟練の職員の感覚による細かい作業が要求されることもある。

2 課題の詳細

仕切弁や制水弁等のバルブ操作が困難となる場合があるので、バルブ操作において、人力の代わりに自動で力をコントロールし、持ち運びが可能なバルブ操作機器が求められる。

3 こんな技術を求めています！

- ▷ 開栓棒を使用しないで（人の力でなく）回転力を与えることが出来るバルブ操作機器
- ▷ 熟練職員の作業をAI等で学習し、弁が破損しないように力のコントロールができるシステム
- ▷ 回転数が表示され、両周り可能なものの
- ▷ 口径40以下の止水栓にも対応可能なものの（取替え式など）

4 技術の導入により代替が期待される業務

漏水修繕時における迅速な弁類の開閉作業

排水作業等における迅速な弁類の開閉作業

技術継承

5 事業規模・業務量

通年で使用